

IT 導入・利活用セミナー

売上アップに効く！ 身近な IT ツールを用いた データ分析



売上のデータや顧客のデータを取得しているものの、うまく活用できていない、どう見れば良いかわからない。そんなお悩みありませんか？

実は身近な IT ツールや web サイトを活用することで、簡単にデータ分析を行え、その結果を活用することで、様々な経営戦略を立てることができます。

本セミナーでは、経営に役立つ様々なデータ分析を細かい手法まで実演しつつ、分析結果をいかに活用するかをお伝えします。ぜひ、ご参加ください。

日時 6月15日・7月6日・7月27日（各水曜日）
各回 13:30～16:30

対象 経営者、担当者問わず、データ分析を行ってみたい中小企業の方々、これから起業される方等

場所 仙台市産業振興事業団 会議室 A
仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 7F

定員 各回 15名（先着順・ご興味のある回のみのお申込み可）

申込 web ページにより受付
https://www.siip.city.sendai.jp/ouen/news/20220615_itseminar.html



内容 講義とワークの2本立てで経営分析の基本から顧客分析、
商圏分析を学びます。

6月15日：経営の基本データの分析

売上高の季節による変動や趨勢分析、売れ筋・死に筋商品の分析、広告宣伝費の売上への貢献などの分析手法を紹介し、経営状況に見える化する手法をお伝えします。

ワークでは、模擬データを用いたケーススタディや経営自己診断システムを実際に使用し、自社の財務分析に活用する方法を学びます。

7月6日：顧客データの分析

顧客ごとの販売データを様々な視点から分析して、多様な購買状況を把握し、効果的な広告宣伝や販路開拓に活かす手法をお伝えします。

ワークでは、実際にPIBOT テーブルを使用した集計や模擬データを用いて、購買状況の類型化や対応策の検討を行います。

7月27日：商圏データの分析

自店の置かれた商圏の特徴（人口・世帯数・年齢構成）を明確化したり、新規出店場所のシミュレーション手法を学ぶことで、エリアマーケティングの基本を身につけます。

ワークでは j-stat map を実際に利用しながら分析などを行います。

受講料
無 料

講師



（公財）仙台市産業振興事業団
ビジネス開発ディレクター

青沼 泰彦

主催：公益財団法人 仙台市産業振興事業団

（公財）仙台市産業振興事業団 経営支援部 IT活用推進課 〒980-6107 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 7F
TEL:022-724-1125 E-mail:itsuishin@siip.city.sendai.jp